# 「規格の高い道路」について

規格の高い道路とは、一般道路と比較して、高速性、安全性、確実性が高い「高速ネットワークを形成する道路」を意味し、主に**高規格幹線道路**と**地域高規格道路**を指します。

## ●高規格幹線道路

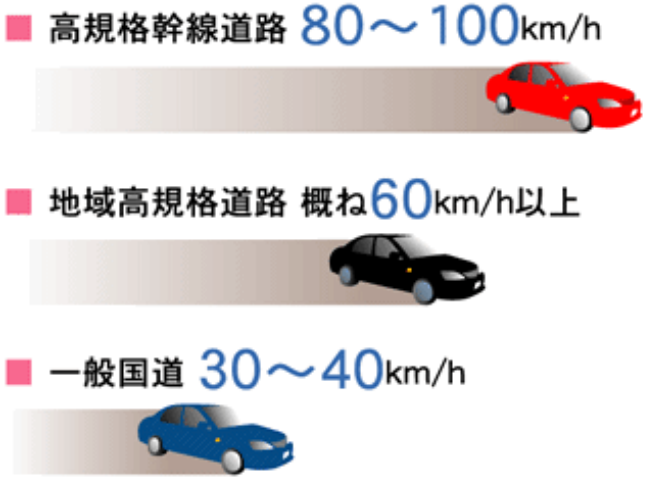
全国的な自動車高速交通網を形成する自動車専用道路※1のこと。高速自動車国道、本州四国連絡道路、一般国道の自動車専用道路などからなる。

## ●地域高規格道路

高規格幹線道路と一体となって自動車高速交通網を形成する自動車専用道路※1、もしくは同様の規格を有する道路※2のこと。

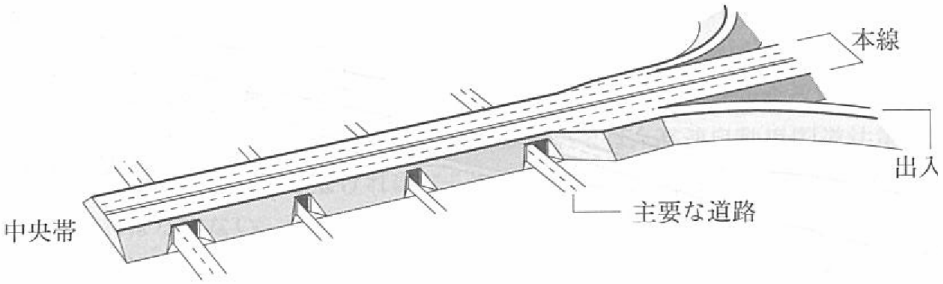
## ●その他の自動車専用道路

長崎県では、長崎バイパス、川平有料道路がある。

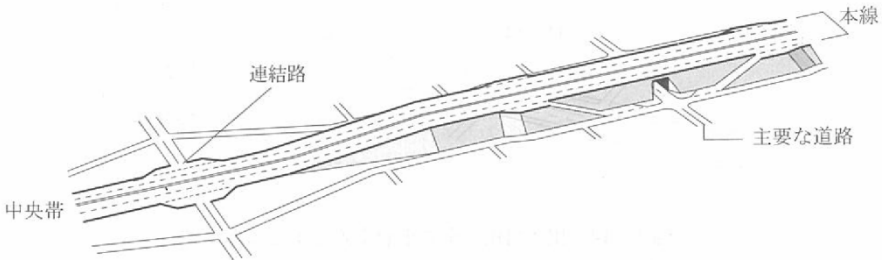



●図　道路のサービス速度（実際の走行速度）

※1：自動車専用道路
・原則として完全出入り制限
・一般道路とはランプ形式で接続する。




※2：同様の規格を有する道路
・概ね60km/h以上のサービス速度を確保する。
（交差点等の停止時間も含んだ実際の走行速度）
・上記サービス速度を確保する範囲で、平面交差も可能



# 長崎県の「規格の高い道路」の整備状況

○高規格幹線道路は、西九州自動車道の供用率が約57%と低く、唯一の未着手区間（松浦~佐々）がある。

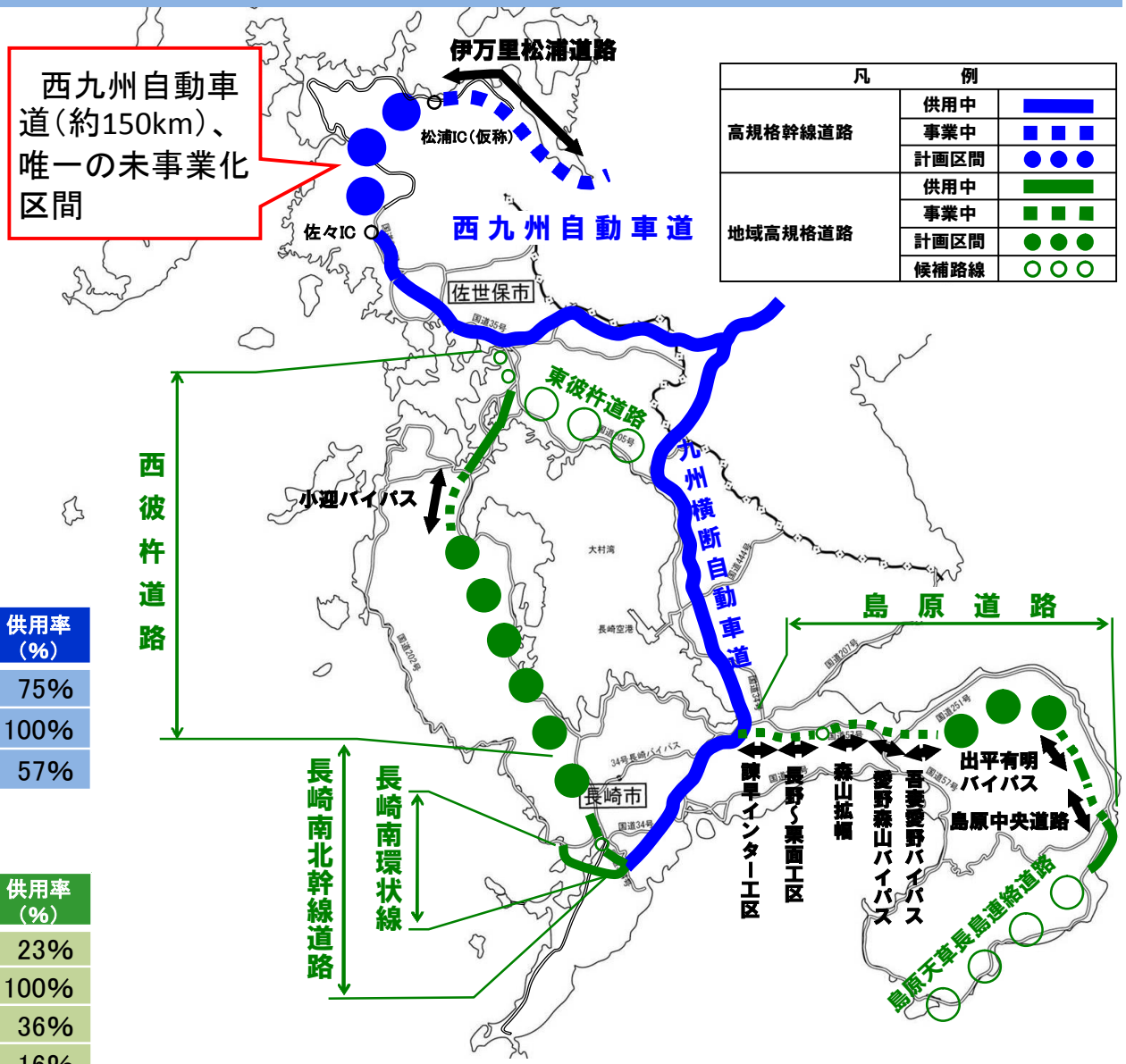
○地域高規格道路は、長崎南環状線以外の3路線は、供用率が低い。

●高規格幹線道路の供用状況（H23年度末）

| | 計画延長（km） | 供用延長（km） | 供用率（%） |
|---|---|---|---|
| 長崎県合計 | 106 | 80 | 75% |
| 九州横断 | 46 | 46 | 100% |
| 西九州 | 60 | 34 | 57% |

●地域高規格道路の供用状況（H23年度末）

| | 計画延長（km） | 供用延長（km） | 供用率（%） |
|---|---|---|---|
| 長崎県合計 | 128 | 30 | 23% |
| 長崎南環状線 | 8 | 8 | 100% |
| 長崎南北幹線道路 | 20 | 7 | 36% |
| 西彼杵道路 | 50 | 8 | 16% |
| 島原道路 | 50 | 7 | 14% |




●高規格幹線道路、地域高規格道路の供用状況（H23年度末）

※1：事業中区間については、H24新規事業化箇所も表示している。
※2：具体的な路線のルート、位置等を規定するものではありません。